

日本工学院八王子専門学校		開講年度	2019年度（平成31年度）		科目名	テニス演習 2	
科目基礎情報							
開設学科	スポーツ健康学科		コース名	テニスコース		開設期	後期
対象年次	1年次		科目区分	必修		時間数	180時間
単位数	6単位		授業形態	実技			
教科書/教材	必要に応じて資料配布						
担当教員情報							
担当教員	テニスプロジェクト 鷺田 典之			実務経験の有無・職種	有・テニスクール経営 S級コーチ		
学習目的							
テニスの特性を理解し、コーチングにおいてテニスクールにおける初心者クラスから上級クラス、ジュニアの育成レベルに対応できる指導のために必要な技術及び、競技者として必要とされる基礎技術の修得と試合に必要な基礎戦術の理解を目的とします。							
到達目標							
日々の授業でコーチング及び競技者としての必要となる基礎技術の修得を目指します。その中で「学ぶ」だけでなく自分の言葉で「伝える」ことができるまで理解を深めることを到達目標とします。							
教育方法等							
授業概要	テニスクールで行う実践的なコーチングスキル及び競技者として必要な技術を身に付けます。同時にテニスの基本技術修得と共にピリオダイゼーションを意識した練習を行い、必要な体力、戦術を修得します。						
注意点	理由のない遅刻や欠席は認めません。授業回数の4分の3の出席がなければ単位取得できません。テニスノートを作成し授業終了後に記入します。「目標設定」をしたことに対し「現在の状況」、「達成状況」「講義中のアドバイス」などを明確に記載してください。						
評価方法	種別	割合	備 考				
	試験・課題	50%	実技試験と課題を総合的に評価				
	小テスト	10%	授業内容の理解度を確認するために実技にて実施				
	レポート	10%	授業内容の理解度を確認するために日々のテニスノートをチェックします				
	成果発表 (口頭・実技)	20%	授業時間内に行われる内容について評価				
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価				
授業計画（1回～15回）							
回	授業内容			各回の到達目標			
1回	オフシーズンの練習			現状を把握			
2回	オフシーズンの練習			技術と体力向上のための練習を理解する			
3回	オフシーズンの練習			不足技術の総合練習をしてプレシーズンに備える			
4回	プレシーズンの練習			試合に向けた現状を確認する			
5回	プレシーズンの練習			試合に向けた必要技術の反復練習を行い、習得する			
6回	プレシーズンの練習			試合に向けた必要技術の反復練習を行い、習得する			
7回	プレシーズンの練習			戦術面を加味したポイント練習を通じて技術を習得する			
8回	トップシーズンの練習			ダブルスに必要な応用技術の修得をする			
9回	トップシーズンの練習			シングルスに必要な応用技術の修得をする			
10回	トップシーズンの練習			実際にゲーム形式に技術練習をおこない、習得度合の確認をする			
11回	トップシーズンの練習			実際にゲーム形式に戦術練習をおこない、習得度合の確認をする			
12回	オフシーズンの練習			さらなる技術と体力向上の習得をする			
13回	オフシーズンの練習			さらなる技術と体力向上の習得をする			
14回	オフシーズンの練習			不足技術の総合練習をしてプレシーズンに備える			
15回	まとめ			シーズンを振り返り自身の現状を把握する			